

【同一の労働者での2回目証明記入例】

証 明 書

証明書番号は1回目と同一番号で
お願いいたします。

(未払賃金の立替払事業)
様式 第 7 号

※ 裏面の「証明書記入上の注意」
により記入してください。

証明日 年 月 日	年 月 日	証明書番号	
退職労働者 フリガナ 氏 名	(職 名)	印	
	(氏 名)		
	(住 所)〒		
⑦ 生年月日 (住所)	大正 昭和 平成 年 月 日 (歳)		
本 社 (事業主)	(名称又は 氏 名) (所在地又は 住 所)〒	電話 ()	業種番号
事業場	(名 称) (所在地)	電話 ()	労働者数 人

① 1年以上事業活動 を行っていたこと。	企業設立 年 月 日	企業閉鎖 年 月 日	② 労災保険の適用事業主であること。
倒産等 の事由	() 地方裁判所 () 支部の ア 破産手続開始決定 ウ 再生手続開始決定	イ 特別清算開始命令 エ 更生手続開始決定	⑥ 退職事由 (更生手続の場合のみ記入) ア 会社都合 (定年を含む) イ 自己都合
	③ 裁判所への申立日	年 月 日	退職金制度 加入の有無 有 ー 無 ー
	④ 裁判所の決定日	年 月 日	
	⑤ 基準退職日	年 月 日	⑧の賃金債権の裁判所 への届出 (破産手続、 又は更生手続の場合の み必ず記入)
雇入年月日	年 月 日		賃金 退職金

⑧ 未 払 賃 金 の 額	賃金の 種類	支払期日 年 月 日	基本賃金 (円)	通勤手当 (円)	手当 (円)	手当 (円)	手当 (円)	計 (円)	支払済額・ 差引額 (円)	未払い賃金の 額 (円)
	21 9 28		5,000				5,000		5,000	
	21 10 28	(231, 125)					(231, 125)		(231, 125)	
	21 10 28		5,000				5,000		5,000	
	小 計									
	退職 手当	年 月 日								10,000
賃金 締切日	毎月 日	賃金の 支払方法	月給 出来高制	週給 その他 ()	日給 時間給	合計				(357, 250)

1回目の証明額は()書きで記載をお願いいたします。

1回目の立替払金額を控除をお願いします。

未払賃金総額又は限度額 ()万円のうち低い額	未払賃金の立替払額 ※1円未満の端数は切り捨てる。	備考 新たな証明資料が 出てきたことによる2 回目の証明となる。 (1回目証明日 平成〇年〇月〇日)
百万 拾万 万 千 百 拾 老 ¥ 3 6 7 2 5 0	-285,800円 (1回目の立替払額) 円×0.8 =	
	百万 拾万 万 千 百 拾 老 ¥ 8 0 0 0 円	

機構記入欄	課長	班長	係	立替払支給額	所得 税	円	
				百万 拾万 万 千 百 拾 老 円	市町村民 税	円	
	照合	特記事項			税額控除後支給額	都道府県民 税	円
				百万 拾万 万 千 百 拾 老 円	税額控除額	円	

2回目の証明に至った理由